



# 第一礼拝次第

説教:渡真利彦文牧師

前奏		会衆
頌栄	540	//
主の祈り		//
プレイズ	「キリストの花嫁」 「わたしたちのこの口は」	
聖書朗読	使徒言行録 12:5	司会
祈禱	(新約聖書 p236)	
特別賛美	女性会役員会	
賛美	532	会衆
説教	「祈る教会」	牧師
祈禱		
賛美	新生309	会衆
献金		
報告		司会
頌栄	新生672b	会衆
祝禱		牧師



# 第二礼拝次第

説教:渡真利彦文牧師

聖書:使徒言行録 10:34-35(新約聖書 p233)  
 説教:「神の大きな恵み」  
 プレイズ:「神の国と神の義を」「神の家族」  
 賛美:新生227 新生309



## ファミリー礼拝

司会・奏楽: 中高生

聖書:創世記 39:1~23

メッセージ:「主がヨセフと共におられ」

## <巻頭言>

2019年夏のサミル宣教  
 牧師 渡真利彦文

夏のサミル宣教が、いよいよ今週水曜日から始まる。期間は1週間と短いですが、主の宣教の働きが少しでも広く、深く進むことを願い祈っている。「教会は『宣教的であり同時に終末論的であるような視点に立たなければ正しく理解されない。』とニュービギン師は興味深く述べている。言い換えるなら、「教会は地の果て、また時間の果てを目指す途上にある共同体である」ということができる。さて、これまでのサミル宣教の恵みを箇条書きにあげ確認してみたい。

1. CCC (Campus Crusade for Japan) は大学生中心で一過性伝道、サミル宣教は教会間の協力伝道で継続的な伝道
2. サミル宣教は家族でも宣教に参加することができる
3. 計画及び実践を共に経験できる
4. 宣教への熱意と仕える姿を見ることができる
5. 中高生の韓国へのヴィジョンツアーへつながった
6. 文化を通しての宣教の可能性に目が開かれる
7. 救われる者が起こされ、信仰の回復が導かれた
8. 韓国語習得のチャレンジ
9. 様々な団体や施設・教会訪問が可能である(市長表敬訪問、市役所、コザ中学、沖繩徳洲会、美里児童園、屋慶名教会)

サミル教会の短期宣教メンバーは、沖縄での宣教を終え帰国する時、胡屋教会を覚え祈りますと話して戻っていく。その思いは、毎週のグループや個人の祈りの中で続けられている。私たちの教会も心を合わせ、熱心に、継続して祈る教会と整えられたい。